

「SUUMO住みたい街ランキング2023 北海道版/札幌市民版」  
 北海道全体、札幌市民ともに「札幌」が前回に続き連続1位  
 北海道(駅)ランキングでは「桑園」が9位→7位に、  
 「北広島」が圏外から8位にランクイン

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘）では、北海道に居住している人を対象に実施した「住みたい街ランキング2023 北海道版/札幌市民版」を集計しましたので、概要をご報告いたします。

【北海道】住みたい街（駅）ランキング（→P4）

2023年 順位	2020年 順位	駅名（代表的な沿線名）	2023年 得点
1位	1位	札幌（JR函館本線）	1281
2位	2位	函館（JR函館本線）	437
3位	3位	大通（地下鉄南北線）※	408
4位	5位	新札幌（JR千歳線）	387
5位	4位	円山公園（地下鉄東西線）	344
6位	6位	旭川（JR函館本線）	243
7位	9位	桑園（JR函館本線）	227
8位	*	北広島（JR千歳線）	193
9位	8位	琴似（地下鉄東西線）**	179
10位	10位	五稜郭（JR函館本線）	161

【北海道】住みたい自治体ランキング（→P7）

2023年 順位	2020年 順位	自治体名	2023年 得点
1位	1位	札幌市中央区	2115
2位	2位	札幌市北区	788
3位	3位	札幌市豊平区	672
4位	4位	札幌市西区	616
5位	7位	函館市	568
6位	5位	札幌市白石区	565
7位	5位	札幌市東区	528
8位	8位	札幌市厚別区	428
9位	8位	旭川市	350
10位	10位	小樽市	285

その他 ランキング

- ◆【北海道】穴場だと思える街（駅）ランキング（→P5）
- ◆【北海道】住みたい沿線ランキング（→P6）
- ◆【札幌市民】住みたい街（駅）ランキング（→P8）
- ◆【札幌市民】住みたい自治体ランキング（→P9）

注目エリア

- ①札幌駅・大通駅エリア（→P10） 札幌～大通を中心に再開発が進行し街全体としての魅力が進化
- ②桑園駅（→P11） 札幌駅の隣駅で利便性が高く、駅周辺におしゃれなお店も増え魅力を高めているエリア
- ③北広島駅（→P12） 「北海道ボールパークFビレッジ」オープンにより圏外からTOP10入りと人気の街に

本件に関する  
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

■ **調査目的** 北海道ならびに札幌市の住みたい街（駅）や自治体を明らかにすること。またその選択理由を把握すること。

■ **調査対象** 北海道在住の20歳～49歳の男女。令和2年国勢調査の構成に合わせて、居住エリア×性別×年代で以下のように割り付けた。

		札幌市	札幌市以外	計
男 性	20代	88	121	209
	30代	103	147	250
	40代	133	207	340
女 性	20代	95	106	201
	30代	111	141	252
	40代	144	204	348
計		674	926	1,600

■ **調査方法** インターネットによるアンケート調査  
 ・「住みたい駅」は、画面上にプルダウンリストを3つ設置し、都道府県→沿線→駅の順で選択肢を絞り込む形。「住みたい自治体」は、都道府県→自治体の順で選択肢を絞り込む形。  
 ・「住みたい駅」の対象駅は北海道にあるすべての駅が対象。  
 ・「住みたい自治体」の対象は北海道のすべての自治体が対象。

■ **調査期間** スクリーニング調査：2023年2月2日（木）～2023年2月16日（木）  
 本調査：2023年2月10日（金）～2023年2月18日（土）  
 ●スクリーニング調査対象数：229,749人  
 スクリーニング調査回収数：19,476人  
 ●本調査有効回答数：1,600人

■ **調査実施機関** 株式会社マクロミル

※留意事項

今年度より集計ルールを変更しております。前回（2020年）のランキングを今回の結果と比較できるように、2023年の集計ルールに基づき再集計を行いました。主な変更点は、複数路線が乗り入れている駅の集計方法（P3参照）です。

それにともない、掲載している2020年の得点と順位に関しては、原則として公表時の結果と異なります。

2018年に関しては再集計せず、参考値として、過去公開時の資料に掲載した得点と順位のみ、表示しております。

2018年に関しては札幌市民のみの調査を実施しており北海道全体の調査はしていません。

## ■調査集計方法について

### <住みたい街（駅）、住みたい自治体ランキング得点の算出方法>

Q. あなたが、今後「住んでみたいと思う街（駅）」はどこですか。

- 最も住んでみたい街（駅） → 3点
- 2番目に住んでみたい街（駅） → 2点
- 3番目に住んでみたい街（駅） → 1点

Q. あなたが、今後「住んでみたいと思う自治体」はどこですか。

- 最も住んでみたい自治体 → 3点
- 2番目に住んでみたい自治体 → 2点
- 3番目に住んでみたい自治体 → 1点

として、各街（駅）、各自治体ごとに各々上位3つを回答してもらい、上記ルールにて重みづけ配点をしたものを合算してランキングを作成した。

### <上記以外のランキング得点の算出方法>

例) 穴場だと思える街(駅)ランキング

Q. 穴場だと思える（交通利便性や生活利便性が高いのに家賃や物件価格が割安なイメージがある）街（駅）はどこですか。（3つまで）

→1つめ、2つめ 3つめ として、街（駅）を最大3つまで回答（必須回答にはしていない）、重みづけはせずその合計数でランキングを作成した。

### <複数路線が乗り入れている駅の集計方法>

■複数路線が乗り入れている同名の駅については得点を合計している。

2022年より交通情報システム「駅すばあと」（<https://route.ekispert.net/ja/rmap>）の路線図で、複数の駅が「地下通路/連絡通路でつながっている」と表示されている場合に、同じ駅とみなし、得点を合算している。なお、このような複数路線存在する駅や、得点を合算している駅については、回答時に最も多く選択され、得点数が高かった路線・駅を代表として表示し、※をつけている。

#### 対象駅

2020年 地下鉄南北線「大通」札幌市電「西4丁目」で別駅として集計

→2023年 得点の多い 地下鉄南北線「大通」を代表駅として集約

※ランキング表上の2018年の順位及び得点は、「大通」のみについての表示となっている。また2018年の結果は札幌市民のみの調査を実施しており北海道全体の調査はしていない。

■2020年までは同じ駅として合算していたが、2023年以降は別駅として集計している駅  
同一名の駅だが「地下通路/連絡通路でつながっている」に該当しない駅は別駅扱いに  
(本リリースにて紹介している駅のみ)

対象駅 2020年 琴似駅 → 2023年 地下鉄東西線とJR函館本線の駅に分離

※2020年のリリース時は琴似駅は2つの沿線の琴似駅を同一駅として表示しているが、今回のリリースでは、2020年の分も沿線ごとに別駅として分離して再集計を行い表示している。なお2018年は再集計を行っておらず、ランキング表上の2018年の順位及び、得点を表示していない。

## [北海道] 住みたい街(駅)ランキング

- ・1位は「札幌」、2位は「函館」、3位は「大通」で2020年と同じ結果。
- ・「新札幌」は2020年の5位から4位に、「桑園」は2020年の9位から7位に、それぞれ順位を伸ばした。
- ・「北海道ポールパークFビレッジ」が開業した「北広島」は2020年のランク外から今回8位となった。

### ■ 北海道 住みたい街(駅)ランキング (北海道全体／「最も」「2番目」「3番目」の得点合計)

順位		駅名 (代表的な沿線名)	得点 (2020年を補正)		得点 (補正なし)	
2023	2020		2023	2020	2023	2020
1位	1位	札幌 (JR函館本線)	1281	1048	1281	655
2位	2位	函館 (JR函館本線)	437	538	437	336
3位	3位	大通 (地下鉄南北線) ※	408	467	408	292
4位	5位	新札幌 (JR千歳線)	387	302	387	189
5位	4位	円山公園 (地下鉄東西線)	344	440	344	275
6位	6位	旭川 (JR函館本線)	243	258	243	161
7位	9位	桑園 (JR函館本線)	227	179	227	112
8位	*	北広島 (JR千歳線)	193	*	193	*
9位	8位	琴似 (地下鉄東西線)	179	200	179	125
10位	10位	五稜郭 (JR函館本線)	161	166	161	104
11位	*	新函館北斗 (北海道新幹線)	160	*	160	*
12位	20位	苗穂 (JR函館本線)	159	102	159	64
13位	16位	千歳 (JR千歳線)	143	117	143	73
14位	11位	すすきの (札幌市電)	139	165	139	103
15位	7位	麻生 (地下鉄南北線)	133	205	133	128
16位	12位	琴似 (JR函館本線)	130	160	130	100
17位	15位	平岸 (地下鉄南北線)	120	122	120	76
18位	16位	帯広 (JR根室本線)	116	117	116	73
19位	*	白石 (JR千歳線)	109	*	109	*
20位	13位	北24条 (地下鉄南北線)	106	133	106	83
21位	*	苫小牧 (JR室蘭本線)	101	*	101	*
22位	18位	中島公園 (地下鉄南北線)	96	114	96	71
23位	21位	手稲 (JR函館本線)	90	98	90	61
	*	西18丁目 (地下鉄東西線)	90	*	90	*
25位	*	小樽 (JR函館本線)	85	*	85	*
26位	*	白石 (地下鉄東西線)	80	*	80	*
27位	*	釧路 (JR釧網本線)	78	*	78	*
28位	*	福住 (地下鉄東豊線)	76	*	76	*
29位	19位	バスセンター前 (地下鉄東西線)	71	104	71	65
30位	*	北12条 (地下鉄南北線)	70	*	70	*
31位	*	宮の沢 (地下鉄東西線)	69	*	69	*
32位	*	西28丁目 (地下鉄東西線)	68	*	68	*
33位	*	新琴似 (JR札沼線)	63	*	63	*
34位	*	東札幌 (地下鉄東西線)	61	*	61	*

[2023年N:1600]

▶2020年の調査対象者数は1000人で2023年より少ないため、2020年の得点には1.6 (1600÷1000)を掛けて補正を行った

▶参考情報：駅すばあと路線図(複数の駅が「地下通路/連絡通路でつながっている」と表示されている場合には同じ駅として集計)

表中の※印は2020年より得点を合算しはじめた/合算方法が変わった駅の集計結果(本リリースP3参考資料参照)

▶複数路線が乗り入れている駅の代表的な沿線は、回答時に選択された路線のうち最も多い得点を獲得した路線を表示

▶得点(2020年以前については補正前の得点)が60点以上の駅を掲載。60点未満は順位・得点ともに「\*」として表示

- ・1位は「札幌」、2位は「新札幌」、3位は「北広島」となった
- ・総合ランキングで23位の「手稲」が4位となった。

## ■ 北海道 穴場だと思っ街(駅)ランキング

(交通便利性や生活利便性が高いのに家賃や物件価格が割安なイメージがある駅)

(北海道全体/3つまでの回答の合計)

順位		駅名 (代表的な沿線名)	得点	総合順位 (得点順)	家賃相場	
2023	2020		2023		シングル向け (1K/1DK)	ファミリー向け (2LDK/3K/3DK)
1位	*	札幌 (JR函館本線)	44	1位	5.2万円	12.3万円
2位	*	新札幌 (JR千歳線)	35	4位	4.8万円	7.5万円
3位	*	北広島 (JR千歳線)	29	8位	4.3万円	5.3万円
4位	*	桑園 (JR函館本線)	20	7位	4.7万円	10.0万円
	*	手稲 (JR函館本線)	20	23位	4.2万円	6.8万円

[2023年N:1600]

- ▶ 複数路線が乗り入れている駅の代表的な沿線は、住みたい駅(総合ランキング)の回答時に選択された路線のうち最も多い得点を獲得した路線を表示
- ▶ 参考情報: 駅すばあと路線図(複数の駅が「地下通路/連絡通路でつながっている」と表示されている場合には同じ駅として集計)  
表中の※印は2023年度より得点を合算しはじめた/合算方法が変わった駅の集計結果(本リリースP3参考資料参照)
- ▶ 穴場だと思っ街は得点が20点以上の駅を掲載
- ▶ 2020年以前の順位は補正前の得点が20点未満の場合、「\*」として表示(2020年についてはすべて20点未満のため「\*」として表示)
- ▶ 総合順位は得点が60点以上の駅を掲載。得点が60点未満の場合、順位を「\*」として表示
- ▶ 回答が思いつく人は3駅まで選択、回答が思いつかない人は「分からない・思い当たらない」を選択
- ▶ 家賃相場価格はSUUMO掲載情報より抜粋(中央値、集計期間2023年3月~2023年5月)
- ▶ 複数路線が乗り入れている駅の家賃相場は、最も多い得点を獲得した駅の家賃相場価格を掲載

・1位は「地下鉄東西線」、2位が「地下鉄南北線」で、市営交通の路線が得点僅差で並んだ。天候影響を受けにくい地下鉄路線が人気。

■ 北海道 住みたい沿線ランキング (北海道全体/3つまでの回答の合計)

順位		沿線名	得点
2023	2020		2023
1位	1位	地下鉄東西線	271
2位	2位	地下鉄南北線	261
3位	3位	J R 函館本線	246
4位	5位	J R 千歳線	194
5位	4位	地下鉄東豊線	150
6位	*	J R 札沼線	99
7位	6位	札幌市電	84
8位	7位	J R 室蘭本線	46
9位	*	J R 石勝線	36
10位	*	J R 根室本線	35
11位	*	J R 富良野線	31
12位	*	J R 石北本線	24
13位	*	道南いさりび鉄道	23
14位	*	J R 宗谷本線	21

[2023年N:1600]

- ▶得点が20点以上の沿線を掲載。2020年の順位は補正前の得点が20点未満の場合、「\*」として表示
- ▶回答が思いつく人は3沿線まで選択、回答が思いつかない人は「分からない・思い当たらない」を選択

- ・1位は「札幌市中央区」、2位は「札幌市北区」、3位は「札幌市豊平区」で2020年と同じ結果
- ・「函館市」は2020年の7位から5位に上昇した。
- ・「北広島市」は2020年の19位から15位に上昇した。

## ■ 北海道 住みたい自治体ランキング

(北海道全体／「最も」「2番目」「3番目」の得点合計)

順位		自治体名	得点 (2020年を補正)		得点 (補正なし)	
2023	2020		2023	2020	2023	2020
1位	1位	札幌市中央区	2115	2274	2115	1421
2位	2位	札幌市北区	788	853	788	533
3位	3位	札幌市豊平区	672	734	672	459
4位	4位	札幌市西区	616	709	616	443
5位	7位	函館市	568	446	568	279
6位	5位	札幌市白石区	565	552	565	345
7位	5位	札幌市東区	528	552	528	345
8位	8位	札幌市厚別区	428	357	428	223
9位	8位	旭川市	350	357	350	223
10位	10位	小樽市	285	250	285	156
11位	12位	帯広市	266	226	266	141
12位	10位	札幌市手稲区	244	250	244	156
13位	13位	札幌市南区	236	195	236	122
14位	14位	千歳市	193	184	193	115
15位	19位	北広島市	189	106	189	66
16位	15位	札幌市清田区	180	158	180	99
17位	17位	苫小牧市	141	125	141	78
18位	20位	江別市	123	101	123	63
19位	17位	恵庭市	106	125	106	78
20位	16位	釧路市	96	136	96	85
21位	*	北見市	64	*	64	*
22位	*	室蘭市	63	*	63	*

[2023年N:1600]

- ▶2020年の調査対象者数は1000人で2023年より少ないため、2020年の得点には1.6 (1600÷1000)を掛けて補正を行った
- ▶得点 (2020年以前については補正前の得点) が60点以上の自治体を掲載。60点未満は順位・得点ともに「\*」として表示

## [札幌市民] 住みたい街(駅)ランキング

- ・1位は2018年、2020年に引き続き「札幌」。「新札幌」は調査年ごとに得点を伸ばし4位に。
- ・8位「北24条」は2018年以降で最高位となった。

### ■ 札幌市民 住みたい街(駅)ランキング

(札幌市民全体／「最も」「2番目」「3番目」の得点合計)

順位	駅名 (代表的な沿線名)			得点 (2020年以前を補正)			得点 (補正なし)		
	2023	2020	2018	2023	2020	2018	2023	2020	2018
1位	1位	1位	札幌 (J R 函館本線)	521	431	470	521	262	284
2位	2位	2位	円山公園 (地下鉄東西線)	276	270	374	276	164	226
3位	3位	3位	大通 (地下鉄南北線) ※	259	261	293	259	159	177
4位	4位	6位	新札幌 (J R 千歳線)	182	158	134	182	96	81
5位	5位	--	琴似 (地下鉄東西線) **	137	153	--	137	93	--
6位	6位	8位	桑園 (J R 函館本線)	117	130	104	117	79	63
7位	7位	5位	麻生 (地下鉄南北線)	106	120	149	106	73	90
8位	9位	10位	北24条 (地下鉄南北線)	86	102	91	86	62	55
9位	8位	--	琴似 (J R 函館本線) **	81	105	--	81	64	--
10位	12位	7位	平岸 (地下鉄南北線)	80	76	108	80	46	65
11位	11位	--	函館 (J R 函館本線)	76	84	--	76	51	--
12位	*	--	苗穂 (J R 函館本線)	74	*	--	74	*	--
13位	16位	11位	西18丁目 (地下鉄東西線)	65	61	83	65	37	50
14位	10位	--	バスセンター前 (地下鉄東西線)	62	94	--	62	57	--
15位	15位	13位	西28丁目 (地下鉄東西線)	57	62	73	57	38	44
16位	23位	15位	福住 (地下鉄東豊線)	56	51	63	56	31	38
17位	23位	12位	白石 (地下鉄東西線)	52	51	75	52	31	45
18位	16位	14位	宮の沢 (地下鉄東西線)	50	61	65	50	37	39
19位	27位	--	北12条 (地下鉄南北線)	49	43	--	49	26	--
	28位	--	東札幌 (地下鉄東西線)	49	39	--	49	24	--
21位	21位	--	すすきの (札幌市電)	47	56	--	47	34	--
	19位	--	手稲 (J R 函館本線)	47	59	--	47	36	--
23位	14位	9位	中島公園 (地下鉄南北線)	45	66	94	45	40	57
	28位	--	美園 (地下鉄東豊線)	45	39	--	45	24	--
25位	23位	--	環状通東 (地下鉄東豊線)	43	51	--	43	31	--
26位	*	--	元町 (地下鉄東豊線)	41	*	--	41	*	--
27位	*	--	白石 (J R 千歳線)	40	*	--	40	*	--
28位	*	--	新琴似 (J R 札沼線)	37	*	--	37	*	--
	13位	--	豊平公園 (地下鉄東豊線)	37	69	--	37	42	--
	26位	--	東区役所前 (地下鉄東豊線)	37	48	--	37	29	--
31位	*	--	北広島 (J R 千歳線)	35	*	--	35	*	--
32位	16位	--	西11丁目 (地下鉄東西線)	34	61	--	34	37	--
33位	31位	--	月寒中央 (地下鉄東豊線)	33	35	--	33	21	--
34位	*	--	幌平橋 (地下鉄南北線)	30	*	--	30	*	--
35位	31位	--	学園前 (地下鉄東豊線)	28	35	--	28	21	--
	31位	--	真駒内 (地下鉄南北線)	28	35	--	28	21	--
	*	--	五稜郭 (J R 函館本線)	28	*	--	28	*	--
	22位	--	発寒南 (地下鉄東西線)	28	53	--	28	32	--
39位	*	--	北13条東 (地下鉄東豊線)	26	*	--	26	*	--
40位	*	--	小樽 (J R 函館本線)	25	*	--	25	*	--
	*	--	菊水 (地下鉄東西線)	25	*	--	25	*	--
42位	*	--	北34条 (地下鉄南北線)	24	*	--	24	*	--
43位	*	--	大谷地 (地下鉄東西線)	23	*	--	23	*	--
	*	--	二十四軒 (地下鉄東西線)	23	*	--	23	*	--
45位	31位	--	澄川 (地下鉄南北線)	22	35	--	22	21	--
	*	--	新函館北斗 (北海道新幹線)	22	*	--	22	*	--
47位	19位	--	栄町 (地下鉄東豊線)	20	59	--	20	36	--
	*	--	南郷7丁目 (地下鉄東西線)	20	*	--	20	*	--
	*	--	八軒 (J R 札沼線)	20	*	--	20	*	--
	*	--	発寒 (J R 函館本線)	20	*	--	20	*	--
	*	--	ひばりが丘 (地下鉄東西線)	20	*	--	20	*	--

[2023年N: 674]

▶2020年の調査対象者数は410人、2018年は407人で2023年より少ないため、2020年の得点には約1.6 (674÷410) ・

2018年の得点には約1.7 (674÷407)を掛けて補正を行った

▶参考情報：駅すばあと路線図 (複数の駅が「地下通路/連絡通路でつながっている」と表示されている場合には同じ駅として集計)

表中の※印は2020年より得点を合算しはじめた/合算方法が変わった駅の集計結果 (本リリースP3参考資料参照)

表中の\*\*印は名称が同じ複数の駅を2020年より別の駅として集計した結果 (本リリースP3参考資料参照)

▶複数路線が乗り入れている駅の代表的な沿線は、回答時に選択された路線のうち最も多い得点を獲得した路線を表示

▶得点 (2020年以前については補正前の得点) が20点以上の駅を掲載。20点未満は順位・得点ともに「\*」として表示

▶2018年の「-」は、過去公開時の資料に得点と順位の記事がないことを意味する (当時公開していない、もしくは調査対象外の駅)



- ・1位は「札幌市中央区」、2位は「札幌市北区」であった
- ・北海道全体では4位の「札幌市西区」が3位に入った
- ・北海道全体では13位の「札幌市南区」が8位に。また2020年の9位から上昇した。

## ■ 札幌市民 住みたい自治体ランキング

(札幌市民全体／「最も」「2番目」「3番目」の得点合計)

順位		自治体名	得点 (2020年を補正)		得点 (補正なし)	
2023	2020		2023	2020	2023	2020
1位	1位	札幌市中央区	1055	1108	1055	674
2位	2位	札幌市北区	508	480	508	292
3位	3位	札幌市西区	419	470	419	286
4位	4位	札幌市豊平区	410	439	410	267
5位	5位	札幌市東区	344	337	344	205
6位	6位	札幌市白石区	305	270	305	164
7位	7位	札幌市厚別区	215	161	215	98
8位	9位	札幌市南区	125	118	125	72
9位	8位	札幌市手稲区	110	153	110	93
10位	10位	函館市	93	81	93	49
11位	12位	札幌市清田区	82	69	82	42
12位	11位	小樽市	77	71	77	43
13位	12位	旭川市	32	69	32	42
	14位	帯広市	32	36	32	22
15位	*	北広島市	24	*	24	*

[2023年N: 674]

▶2020年の調査対象者数は407人で2023年より少ないため、2020年の得点には約1.6 (674÷410)を掛けて補正を行った

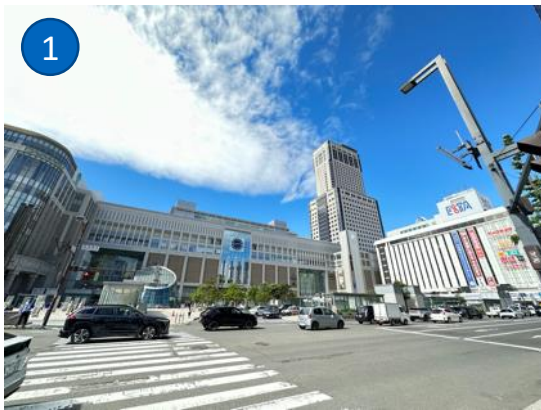
▶得点 (2020年以前については補正前の得点) が20点以上の自治体を掲載。20点未満は順位・得点ともに「\*」として表示

注目エリア① 札幌・大通エリア

「札幌駅」北海道 駅ランキング1位 前回から連続1位  
「大通駅」北海道 駅ランキング3位 前回から連続3位

札幌駅は北海道内で最大の乗降客数を誇るターミナル駅。周辺にはショッピングモールやホテル、レストランなどがあり、買い物や交通の拠点になっている。札幌駅から大通駅までの間にはビルが立ち並び、「大通公園」「札幌市時計台」「さっぽろテレビ塔」など観光地としても知られるスポットもある。住宅においても札幌駅から徒歩数分の「ONE札幌ステーションタワー」（地上48階地下2階建て、総戸数624戸 2023年12月完成）は既に完売と人気。

2030年度末北海道新幹線延伸開業を見据え、札幌～大通～すすきの(札幌都心部)では再開発やビルの建て替えなど複数のプロジェクトが進行中で、狸小路商店街にマンション、オフィス、商業施設、都市型水族館を有する複合型再開発ビル「moyuk SAPPORO(2023年7月にグランドオープン)」や、ホテル、シネマコンプレックス、ショッピング、アミューズメント、飲食などが集まる複合施設「COCONO SUSUKINO(2023年秋オープン予定)」などの予定もある。今後も「さつきた8・1」「北5西1・西2地区第一種市街地再開発事業」など再開発計画は予定されており今後益々発展が楽しみなエリアである。



①「札幌駅」南口絵駅前 ②「(仮称)北海道ビルディング建替計画」工事 ③「大通駅」周辺 ④「大通駅」近郊にある「大通り公園」 ⑤「COCONO SUSUKINO」周辺

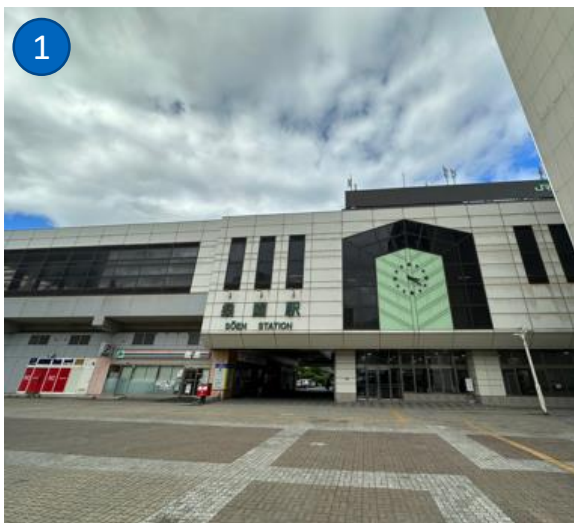
## 注目エリア② 桑園

北海道 駅ランキング7位 過去最高順位(2020年以降) 前回9位から7位にアップ

札幌駅から1駅隣の駅で交通利便が良い一方で、静かで暮らしやすい街として注目されている。駅の東側に「イオン札幌桑園店」、西側に「札幌市中央卸売市場場外市場」駅近くには「市立札幌病院」があり生活に必要な施設が揃っている。駅の北側には「北海道大学」があり、人の賑わいもある駅である。

桑園駅の西側には築50年を超える社宅が広がっており老朽化が課題とされていたが、地域の賑わい創出と利便性向上を目指し、再開発が発表された。地上11階建て2棟(総戸数75戸)の賃貸「Junord (ジュノール)」が2023年度末に開業予定。その後も約100戸の分譲マンション、約50戸の賃貸住宅が2027年度以降開業を予定している。

駅周辺におしゃれな雑貨や美味しいカフェ、レストラン、ベーカリー、スイーツなどのお店が増えてきており、住みたいと感じさせる変化が起きている。

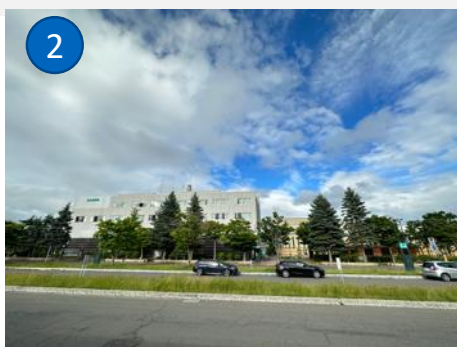


①「桑園駅」南口駅前広場 ②「市立札幌病院」 ③「桑園駅」近隣の「イオン札幌桑園店」  
④「桑園駅」周辺の洋菓子店「sweet hearts NAMPO」 ⑤「桑園駅」周辺のベーカリー「乃木坂な妻たち 札幌桑園本店」

## 注目エリア③ 北広島

北海道 駅ランキング8位 前回ランク外から8位にランクイン

元々ベッドタウンとして発展してきた街で、駅周辺に住宅が広がっている。駅の西口にはスーパーマーケットや「北広公園」があり、東口には「北広島病院」「北広島市芸術文化ホール」などの施設がある。2023年3月、「北海道ボールパークFビレッジ」が開業。約32ヘクタールの広大な敷地内に「北海道日本ハムファイターズ」の新たな本拠地「ES CON FIELD HOKKAIDO」をはじめとし、球場に泊まりながら観戦できる「tower eleven hotel」や球場前の水辺越しに「エスコンフィールド」を楽しめるヴィラ「VILLA BRAMARE HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE」など宿泊施設や、ショッピングや食事を楽しめる施設など野球ファン以外の人々にも憩いの場となっている。この影響で注目が集まり、公示地価や基準地価でも変動率トップとなり話題になっている。「北海道ボールパークFビレッジ」内にマンション「レ・ジェイド北海道ボールパーク(既に完売)」が誕生し、今後は、比較的施設が少ない駅前の再開発（ホテルや商業施設がある複合施設、マンションなど）も控えており、益々街全体が盛り上がりそうだ。



①「北広島市芸術文化ホール」②「北広島病院」③「ES CON FIELD HOKKAIDO」 提供:© H.N.F. ※6月撮影 ④「北海道ボールパークFビレッジ」内の環境

### リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じて、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの「まだ、ここにはない、出会い。」を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/>

リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>